

レジオネラ症

1 レジオネラ症とは

レジオネラ症は、レジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。レジオネラ症の発症のタイプには、レジオネラ肺炎とポンティアック熱の2種類あります。

レジオネラ肺炎

- 【主な症状】
高熱、呼吸困難、筋肉痛、吐き気、下痢、意識障害
- 【特徴】
急激に重症になり、死亡する場合もある。

ポンティアック熱

- 【主な症状】
突然の発熱、悪寒、筋肉痛
- 【特徴】
一般に軽症で数日で治癒することが多い。

2 病原体と感染経路

レジオネラ属菌は、自然界では土の中や川、湖などに広く生息する細菌です。

アメーバなどの原生動物に寄生し、20～50℃で増えます。

私たちの身の回りでは循環浴槽水、給湯器の温水や、空調設備の冷却塔の水などで多く検出されます。シャワーやジェット風呂、加湿器などで、レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル（目に見えないほどの細かい水滴）を吸い込むことで感染します。レジオネラ属菌を増殖させないためには、徹底した衛生管理を行うことが重要です。

レジオネラ症は、ヒトからヒトへは感染しません。

3 予防のポイント

感染源でのレジオネラ属菌の増殖を防ぐことが重要です。家庭では、風呂（ジェットバスなど）や加湿器などでエアロゾルが発生するため、次のことに注意が必要です。

循環浴槽（24時間風呂）

- 風呂のお湯は適宜取り替える。
- 浴槽の清掃を行うなど清潔に保つ。
- 気泡ジェット等のエアロゾルを発生する器具の使用を避ける。
- 浴槽に入る前に、必ず体の汚れを落とす。

家庭用加湿器

- 水はこまめに取り替え、使用する水も水道水など衛生的な水を使用する。
- 定期的にノズルやタンクの洗浄を行う。
- 加湿器を使用しない時は水を抜いてきれいにする。

4 治療

レジオネラ症は適切な抗菌薬を使用することで治療できます。有効な処置がされない場合には重症化する事もあるので、早めに医師の治療を受けましょう

関連情報

- [国立感染症研究所 HP「レジオネラ症とは」](#)
- [厚生労働省 HP「レジオネラ対策のページ」](#)
- [厚生労働省 HP「感染症法に基づく医師の届出のお願い（レジオネラ症）」](#)